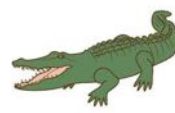
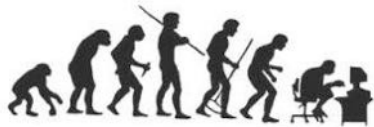


# 肩ベーシック

ふじみ野 介護老人保健施設 ベテラン館  
作業療法士 川下勇太郎



腹這い位



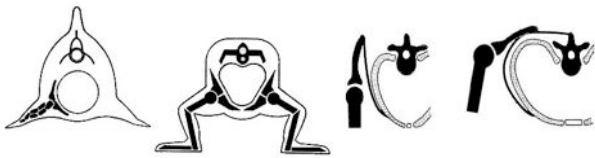
四つ這い位



立位



腕と肩甲骨は腹部から背部へ



猿

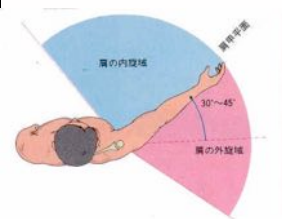
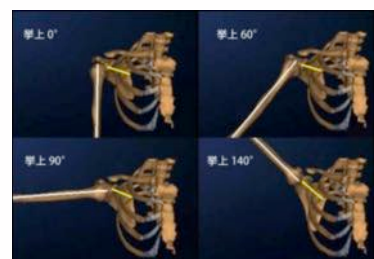


腕が前後左右に自由に動く

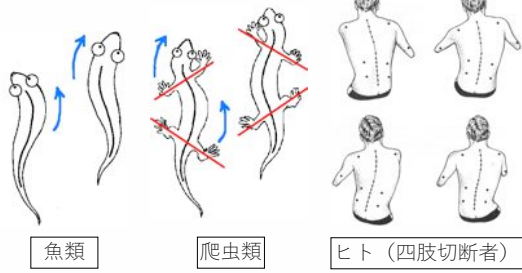
「ハンモックポジション」  
～肩が安定するゼロポジション～



「ハンモックポジション」②  
～肩が安定するゼロポジション～

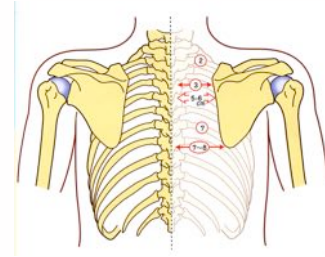


## 脊柱の動き



魚類レベルから続く脊柱の「しなり」は、ヒトにも存在

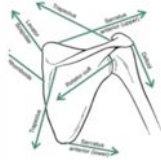
## 肩甲骨



## Force couples 二組以上の対になる力



個々の筋の筋力より、force coupleに含まれる筋活動のバランスがもっと重要である



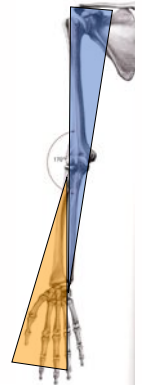
Force coupleの主な機能は、関節の安定性の維持である

## 上肢機能（発生的観点）



肘関節は、ほとんどの機能的運動において可動的な役割を担う。

- ①近位部からの力（体幹から）を遠位部の外部との接点に的確に伝える。
- ②逆に外部からの反作用を、近位部を通して全身の姿勢制御に吸収する役割。



## 上肢機能（発生的観点）

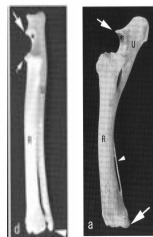


前腕

発生的観点では、四足動物の骨格は、体を支えるための形状となっており、その力を肩関節（球関節）に伝える。

そのため前腕では、橈骨が大きく尺骨は癒合している。

このことからヒトの手の機能を生かすためには、肩関節を軸に前腕の回内・回外のコントロールが重要である。



ウマ

ヒト

### 第二回 埼玉活動分析 1日研修会

2018. 2. 24(日) 医学アカデミーにて開催

講師：武田 幸治 (リハビリテーション天草病院)  
川下 勇太郎 (介護老人保健施設 ベテラン館)

テーマ：「Hands function」



### オーダーリハビリMano



ナイトセミナー 定員12名

月2回 半年コース 30000円

1回のセミナーを最大4名

受講生の希望に合わせて、テーマを作り講義・実技を中心に実施します。また、実際の患者様にご協力を頂き受講生と一緒に実技を行います。

2019年 4~9月 上半期は定員に達したため、下半期の受講生募集は4月に募集を開始します。

### 1日研修会

ナイトセミナーのテーマに合わせて、代表 川下以外の知識・技術を外部講師をお招きして、ベテラン館の利用者様にご協力頂き、デモンストレーション・講義実技を行います。

アシスタントも4~6人の受講生に対して、1名につき定員は14~18名と少人数制で行います。

セミナー生のレベルアップはもちろん！

定期受講は厳しい方にオススメです。

興味があれば、Facebookを検索！